



楽しくて力のつく学校

石部小学校校報 第68号

平成26(2014)年7月16日

電話：77-2030

Fax：77-6733

一学期もいよいよ終わろうとしております。

保護者の皆様・地域の皆様には、本当にお世話になりました。感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

この週末には長い夏休みに入ります。保護者の皆様には、子どもたちが家庭で過ごすことの意義を十分に踏まえていただきまして、安全で充実した毎日が送れますようよろしくお願いいたします。また、地域の皆様には、夏休み中においても、ラジオ体操をはじめとする様々な地域行事は勿論のこと、日々の子どもの様子を見守っていただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

今から、丁度10年前、湖南省が誕生する20日前の9月10日、石部町教育委員会より「家庭共育」という冊子が刊行されました。家庭においては「親も子どもと共に育つ」ことが大切であるという意味がこめられており、「親自身が自分を高め、真摯に生きようとする姿こそがのびゆく子どもを支える。」と唱われています。加えて、家庭・地域・学校が一丸となって健全な青少年の育成に取り組んでいく必要があるとも述べられています。

夏休みを迎えるにあたり、この冊子の巻末「我が家の家庭文化を高める(ためのポイント)」に書かれている内容をいくつか(原文どおりではなくまとめています。)紹介いたします。

- ・家庭内で話す言葉、話している内容を振り返る。
- ・潤いのある環境をつくる(整理整頓、花一輪、年中行事等)。
- ・より価値のある生き方をしようとするプラス志向。
- ・人を大事にする親の態度。
- ・家族がお互いのよさを理解しあい、助け合える人間関係をつくる。
- ・「ダメなことはダメ」と言える親としての指導性と子どもとの信頼関係。
- ・一日の疲れがゆっくり取れる安らぎのある家庭。
- ・地域の人々と温かい交流をする家族。
- ・地域の伝統と地域文化を大切にしつつ、よくない風習は改めようとする姿勢。 etc



こういった内容を、夏休みの家庭生活の「めあて」として、子どもたちとともに過ごしていただければと思います。

第2回コミュニティー・スクール推進委員会より

前月号に引き続きまして、今回は第2回推進委員会で話し合ったことについてお知らせします。第2回目は、1回目に推進委員のみなさんより提起された問題を中心に、(1)「学校から見た子どもたちの様子」、(2)「親は子どもをどのように育てようとしているのか」(3)「めざす子どもの姿とは？」の3点について話し合いました。

今日は、(3)で出された意見を中心にお伝えします。(3)「めざす子どもの姿とは？」の話し合いでは3つのグループに分かれて、少人数で話し合いました。「めざす子どもの姿とは？」と言われても、なかなかまとめることはできず、次のような課題が提起されました。

- ・地域とのつながりが浅い。 ・縦のつながりが減っている。
- ・仲のよい人とはつきあうが、そうでない人とはつきあわない。 ・グループ化が進んでいる。
- ・自分で判断して行動できない。 ・自治会の行事で子どもの参加率が低い。

- ・子どもが集い、遊べる場所づくりができていない。
 - ・(教師に対して) よく家のことを子どもが話してくる。
- 話を聞いてほしいのか? 家で話を聞いてもらえないのか? etc
また、解決の方策として、次のように取り組めばどうだろうかという意見が出されました。



- ・地域の行事で子どもの役割をもたせるとよい。
- ・先輩が後輩に教える場を作るとよいのでは。
- ・地域によっては新しく入ってきた人が自治会に参加している。何事もまず親から参加することが大切。
- ・「子どもが変われば大人が変わる」という、今までとは逆の発想のブームも大切。
- ・子どもを理解し、子どもが主役であることを忘れてはいけない。
- ・学校の現状を理解することが大切。

こういった意見のほかに、「石部の強み」もお話しいただきました。

・石部の町には人を引きつけるものがある。 ・石部的人是石部が好き(なぜかはわからないが)。
最後、高木先生からは、こんなご助言を頂戴しました。

- ・昔に戻すことはできない。親の責任の追及ではなく、今何ができるのかを考えること。
- ・失敗した経験があればこそ、考える力が身につく。
- ・特別な支援を要する子どもたちを理解していくことが大切。
- ・話し合いの仲で「石部の強み」が出てきたことはすばらしい。人の情けを大変出しやすい地域。石部にしかできないことをして、地域の誇りとすべき。
- ・課題解決に向けて、学校の取り組みも発信していくこと。

次回(7月28日)は、この話し合いをもとに、「めざす子どもの姿」を明確にして、その姿の実現のために何ができるかを考えていきます。

「郷土資料博士になろう!!」の学習会に、是非参加してください。

夏休みの、8月5日(火・午前)、7日(木・午前)、11日(月・午前)、18日(月・午前午後)、27日(水・午前)に今年度より初めて行う「いしべっ子(土曜)教室」を開催します。

3年生以上の子どもたちに、すでに募集要項を配布しています。ゆめづくり石部の方々と、魅力的な郷土資料室を子どもたち自身の手で作ってほしいと思っています。興味のある子どもたち、是非参加してください!! ※参加の場合、明日担任の先生に伝えてください!!

～子どもたちの学校生活の様子から～



給食の時間。応援団の方にお魚の食べ方を教わっています。



本の整理をする図書委員の子どもたち。



意欲的に発表しています。



児童集会でのクラブ紹介。



協力して掃除をしています。



色別遊びの時間です。